

# 小栗栖中学校区小中一貫教育校 創設協議会だより

※小栗栖・小栗栖宮山・石田の3学区と中学校の地域・PTAの代表者・校長で組織する「小栗栖中学校区小中一貫教育校創設協議会」が発行しています。

## “第3回創設協議会開催” ～一次統合に係る要望書提出の報告、 4校PTA代表者会での検討、教育構想等の検討について協議～

2月4日(木)、伏見区役所醍醐支所において、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を図りながら、「第3回小栗栖中学校区小中一貫教育校創設協議会」を開催しました。

協議会では、小栗栖小学校と石田小学校の一次統合(令和4年度)に向けた「通学安全対策の要望書」や「校名要望書」を提出したことが報告されるとともに、今後、4校PTAで「中学生の給食」「標準服」の検討を進めていくことを確認しました。また、小中一貫教育校の教育構想や一次統合に向けた合同授業等の取組について協議しました。

### ◆一次統合時の通学安全対策についての要望書を提出

昨年11月18日(水)に、信号機・横断歩道の設置や山科川堤防の階段補修などの、一次統合時の通学安全対策についての要望書を、山科警察署長・伏見土木事務所長に提出してまいりました。子どもたちの安全確保に御理解を示していただき、前向きに検討いただくことになりました。

今後も、関係機関の御協力を得ながら、通学安全のための協議を進めてまいります。



### ◆一次統合校の校名「石田小学校」とする要望書を提出

12月16日(水)には、一次統合校の校名を「石田小学校」とする校名要望書を、在田正秀京都市教育長に提出してまいりました。

在田教育長から「一次統合に向け、両校の特色を融合した教育内容の構築はもとより、万全の準備を行い、小中一貫教育校につながる、子どもたちにとって爽りある3年間となるよう尽力する」との言葉をいただきました。

校名については、2月の市議会に諮られ、正式に決定される予定です。



### ◆中学生の給食の実施方法と標準服について PTAで検討開始

本年1月21日(木)には「4校PTA代表者会」を開催し、保護者に関わりの深い検討事項である「中学生の給食の実施方法」と「標準服」について、教育委員会から概要説明がありました。今後、令和3年度以降、PTAにおいて本格的に検討する予定です。(詳細は裏面)

ご意見やご質問などがありましたら、各学校までお寄せください。

■小栗栖小 TEL 571-7632 FAX 571-6404  
e-mail ogurisu-s@edu.city.kyoto.jp

■小栗栖宮山小 TEL 572-5216 FAX 572-5217  
e-mail miyayama-s@edu.city.kyoto.jp

■石田小 TEL 572-1411 FAX 572-1482  
e-mail ishida-s@edu.city.kyoto.jp

■小栗栖中 TEL 572-3135 FAX 572-3165  
e-mail ogurisu-c@edu.city.kyoto.jp

## (4校PTA代表者会での検討内容)

### 中学生の給食実施方法

現在、小栗栖中学校では、校外調理委託方式※1の学校給食か、家庭からの弁当持参を生徒・保護者が自由に選ぶ「選択制」となっています。

※1…教育委員会の栄養士が、中学生の成長に必要な栄養バランスを考えて献立を作成し、その栄養士の指示の下、衛生管理を徹底した民間施設で業者が調理した学校給食を、弁当箱で学校に配送。

小栗栖中学校区の小中一貫教育校においては、校内に給食室が整備されるため、中学生も小学生と同様に「全員制・自校調理方式」による実施が可能となることから、どちらの方式が望ましいか検討してまいります。

### 標準服

現在、小栗栖中学校では標準服、3小学校は私服での登校となっていますが、京都市の他の小中一貫教育校では、学校としての一体感や児童生徒の連帯意識の醸成等の教育的効果が期待できるため、小学生から中学生と同様に標準服を着用しています。※2 今後、標準服の教育的効果や機能について考慮し、小学生段階での着用学年について検討してまいります。

※2…他の施設一体型小中一貫教育校の着用学年

【小学1年生から】開晴小中学校（東山区）・向島秀蓮小中学校（伏見区）

【小学5年生から】凌風小中学校（南区）・京都京北小中学校（右京区）・大原小中学校（左京区）

## ◆教育構想について検討中

4小中学校では、小栗栖中学校区の小中一貫教育校の教育構想について検討を開始しており、子どもの成長に応じた9年間一貫した指導のため、施設一体型小中一貫教育校の利点を生かし、4・3・2制を基本とする学年区分とすることを検討しています。

学年区分の変化

3	中学校3年	2
	中学校2年	
	中学校1年	
6	小学校6年	3
	小学校5年	
	小学校4年	4
	小学校3年	
	小学校2年	
	小学校1年	
(現行) ~令和6年度		(検討) 令和7年度~

京都市の他の施設一体型小中一貫教育校は、全て4・3・2のステージ制です。

これまでの小中一貫教育校の成果を踏まえながら、醍醐地域では初となる、新しい教育の創造を目指し、さらに検討を進めてまいります。

## ◆一次統合に向けた取組 ~合同授業等を推進~

小栗栖小学校と石田小学校では、令和4年度から同じ小学校に通うことを見据え、子どもたちの交流を進めています。現在は、新型コロナウイルス対策のため、大人数での合同行事を控えています。人数が少ない3年生では、音楽や体育で合同授業を行うなど親交を深めており、令和3年度も状況を見ながら進めてまいります。

また、教職員の連携についても2校の合同職員会議を定期的で開催しながら、4校全体での合同研究・合同研修会も行って、一次統合と小中一貫教育校の創設に向け検討を重ね、魅力あふれる新しい学校づくりに取り組んでまいります。



合同授業（体育）の様子